

機関誌の  
ご担当者様へ

# 読まれる・伝わる 機関誌クオリティアップ術

10月27日は  
機関誌の日

第6弾

日時

2018年10月26日(金)  
13:30~17:10(受付13:00~)

場所

KFC Hall&Room 〒130-0015  
11階 Room115 東京都墨田区横網1-6-1  
国際ファッションセンター株式会社

参加費

無料 ※複数名でのご参加お待ちしております。

機関誌の日とは…

日本で最初の本格的な雑誌である「西洋雑誌」が創刊されたのが1867年(慶應3年)10月であることを由来とし、27日は「つなぐ・つながり」を表しています。(一社)日本記念日協会より10月27日が“機関誌の日”として正式に認定されました。

今年も“機関誌の日”記念イベントとして、大好評の「読まれる・伝わる機関誌クオリティアップ術」を開催いたします。第1部では、株式会社ことのは本舗より代表取締役 小田順子氏。第2部では有限会社共同制作社より代表取締役社長 木下彰二氏を招き、機関誌制作の秘訣をお伝えします。お申込みはFAXにて受け付けております。ふるってご参加ください。

## 講師紹介

▶ 第1部 13:45 ~ 15:15

その文章、キケンです!

~文章力を劇的に上げる7つのポイント

- 「わかりやすい」と「わかる」は違う
- 文章の良し悪しを測るモノサシ
- 文章の書き方3つのルール



株式会社 ことのは本舗  
代表取締役

小田 順子 氏 (おだじゅんこ)

東京都出身。大学受験予備校、国語単科の学習塾で7年間、指導する。1992年4月、東京・中野区に入区。情報システム課、広聴広報課などを経て、2007年に独立。文章の指導実績は、のべ1万件。文章のわかりやすさを客観的に評価する手法と、具体的な改善案が人気を博し、評価や改善、社員研修の依頼が引きも切らない。

▶ 第2部 15:25 ~ 16:55

機関誌担当者のための校正ミス予防セミナー

~リスクマネジメントのために「気づき」を増やす~

- 知っておきたい校正・校閲の基礎知識
- ミス予防に必要なワークフローとは
- IT化のメリットとデメリット



有限会社 共同制作社  
代表取締役社長

木下 彰二 氏 (きのしたしょうじ)

出版社や編集プロダクション勤務を経て、1996年にフリー校正者として共同制作社に登録。1998年に編集者として同社入社後、校正部を経て2012年より現職。校正者・編集者・制作ディレクターの立場から書籍をはじめ雑誌、PR誌、カタログ、チラシ、広告などに携わる。現在、校正・校閲に関する執筆や解説をはじめ、セミナー・企業研修などの講師として東京、名古屋、京都、大阪、福岡などで活動中。校正ミスをリスクマネジメント、ヒューマンエラー、ヒューマンファクターという観点から分析し、対策の提案をしている。

特典1 先着10誌の機関誌を無料診断!

機関誌見本とPDFをご用意いただき、後日、診断結果をお渡しいたします。

特典2 参加無料の個別相談・懇親会開催!

機関誌づくりの疑問解消や情報交換の場として、ぜひご参加ください。講師も参加いたします。

お申込み



0120-326-707 [24時間受付中]

締切

2018年10月24日(水)

## FAX用申込書

団体名	参加人数	名	<input type="checkbox"/> 特典1を希望する
フリガナ	フリガナ	フリガナ	<input type="checkbox"/> 特典2を希望する
参加者氏名(1)	参加者氏名(2)	参加者氏名(3)	
電話番号 ( )	メール	@	

主催



DAIICHI  
SHIRYO  
PRINTING

第一資料印刷株式会社

〒162-0818 東京都新宿区築地町8-7 TEL 03-3267-8211

担当: 森田・金子  
榎本・小林

\*申込者の個人情報は、お問い合わせ内容に関する事務連絡、当社の事業やサービス、商品のご案内などに利用するものです。上記目的以外の利用や第三者への提供は、法令に基づく場合を除き、一切いたしません。